



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 株式会社 ヤオコー
 コード番号 8279 URL <http://www.yaoko-net.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 川野 澄人
 (氏名) 上池 昌伸

TEL 049-246-7000

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	204,621	9.2	10,952	8.6	10,852	9.1	6,515	8.9
25年3月期第3四半期	187,306	4.5	10,087	3.6	9,950	3.7	5,984	15.0

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 6,607百万円 (9.3%) 25年3月期第3四半期 6,043百万円 (14.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	335.60	—
25年3月期第3四半期	308.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	125,763	55,376	43.7	2,831.86
25年3月期	105,046	49,911	47.2	2,552.70

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 54,979百万円 25年3月期 49,559百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	27.50	—	29.50	57.00
26年3月期	—	28.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	28.50	57.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	265,950	7.3	11,400	3.8	11,230	3.9	6,350	5.5	327.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	20,006,861 株	25年3月期	20,006,861 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	592,360 株	25年3月期	592,276 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	19,414,577 株	25年3月期3Q	19,414,805 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間は、第7次中期経営計画の2年目として、「豊かで楽しい食生活提案型スーパーマーケット」の更なる充実を図るため、「チェーンとして明らかに差をつける」をメインテーマに掲げ、「ミールソリューションの充実」と「価格コンシャスの強化」による商圏内シェア率アップに取り組んでまいりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

[スーパーマーケット事業]

販売面につきましては、「ヤングファミリー層」（子育て世代）のお客さまの支持拡大を図るべく、EDLP（常時低価格販売）政策による価格対応の強化、ターゲットを明確にした販促企画の充実などに取り組みました。また、FSP（フリークエントショッパーズプログラム）を活用した各種マーケティング施策を展開いたしました。政府の景気対策により、個人消費はやや持ち直しの動きが見られたこともあり、既存店の売上高は増加いたしました。

商品面につきましては、4月1日より、新しいプライベートブランド戦略として「Yes! Y AOKO」を開始いたしました。商品コンセプトを明確にして、従来以上に、お客さまの支持を得られるような商品開発に注力してまいります。

また、株式会社ライフコーポレーションとの業務提携検討の中で、5月より、共同開発（調達）商品を順次発売してまいりましたが、9月には、共同開発プライベートブランドであります「star select」を立ち上げ、ロースハム、リサイクルトイレットペーパーなどの新商品をリリースしました。

店舗の運営につきましては、朝一作業の見直しを中心とする店舗作業の標準化、自動発注などのITシステムを活用した業務改善を着実に進め、生産性の向上に努めました。

店舗につきましては、5月に柏若葉町店（千葉県柏市）、6月に東大和店（東京都東大和市）、7月に西武立川駅前店（東京都昭島市）、9月に志木宗岡店（埼玉県志木市）、10月に八千代大和田店（千葉県八千代市）、戸田駅前店（埼玉県戸田市）、前橋箱田店（群馬県前橋市）、11月に平塚宮松町店（神奈川県平塚市）と8店舗を開設し、既存店5店舗の改装を行ないました。平成25年12月末現在の店舗数は、埼玉県76店舗、千葉県20店舗、群馬県13店舗、東京都7店舗、茨城県7店舗、栃木県5店舗、神奈川県3店舗の計131店舗となりました。

なお、大型旗艦店であります、東大和店は当初想定どおりの売上を確保することが出来ました。同店の開店に合わせ、全社一丸となって新規の商品開発を進めてきましたが、その成果につきましては、今後の新店開発・既存店改装に活用してまいります。

この結果、当第3四半期連結累計期間におけるスーパーマーケット事業の営業収益は196,782百万円（前年同期比9.3%増）、営業利益は10,332百万円（同8.6%増）となりました。

[調剤薬局事業]

株式会社日本アポックにつきましては、1店舗の新規出店に加え（1店舗閉店）、既存店も順調に推移したことから、調剤薬局事業の営業収益は7,848百万円（前年同期比7.4%増）、営業利益は619百万円（同7.7%増）となりました（平成25年12月末現在40店舗）。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの営業収益は204,621百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益は10,952百万円（同8.6%増）、経常利益は10,852百万円（同9.1%増）、四半期純利益は6,515百万円（同8.9%増）となりました。

(注) 「ミールソリューション」とは、お客さまの毎日の食事の献立の提案や料理のアドバイスなど食事に関する問題の解決のお手伝いをする事。

「価格コンシャス」とは、お客さまが買い易い値段、値頃（ねごろ）を常に意識して価格設定を行なうこと。

「F S P（フリークエントショッパーズプログラム）」とは、ロイヤルカスタマーの維持拡大を図るための販売促進に関するマーケティング政策のことで、ポイントカード等でお客さまの購買データを分析して、個々のお客さまに最も適した商品・サービスを提供すること。

(2) 連結財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ20,717百万円増加し、125,763百万円となりました。これは主に、新規出店に係る投資並びに既存店建物等の取得により有形固定資産等が増加したためです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ15,252百万円増加し、70,386百万円となりました。これは主に、借入金が増加したためです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ5,465百万円増加し、55,376百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したためです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,701	10,253
売掛金	2,811	3,675
商品及び製品	4,947	5,849
原材料及び貯蔵品	180	267
繰延税金資産	1,297	893
その他	5,365	6,773
流動資産合計	20,305	27,714
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	26,462	34,408
土地	29,599	33,525
その他(純額)	9,060	9,534
有形固定資産合計	65,122	77,468
無形固定資産	2,762	2,741
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,409	1,334
差入保証金	12,504	13,202
その他	2,941	3,303
投資その他の資産合計	16,855	17,840
固定資産合計	84,740	98,049
資産合計	105,046	125,763

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,640	19,645
短期借入金	1,600	7,500
1年内返済予定の長期借入金	3,509	6,030
未払費用	5,599	5,841
未払法人税等	1,932	1,859
賞与引当金	1,962	1,058
商品券回収損引当金	23	24
ポイント引当金	478	471
その他	3,175	2,954
流動負債合計	32,922	45,387
固定負債		
長期借入金	9,646	11,741
再評価に係る繰延税金負債	48	48
退職給付引当金	1,791	1,917
役員退職慰労引当金	820	489
資産除去債務	1,762	2,183
預り保証金	4,613	5,567
その他	3,527	3,051
固定負債合計	22,211	24,999
負債合計	55,134	70,386
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,199	4,199
資本剰余金	3,606	3,606
利益剰余金	48,075	53,464
自己株式	△1,385	△1,386
株主資本合計	54,496	59,885
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	67	98
土地再評価差額金	△5,004	△5,004
その他の包括利益累計額合計	△4,936	△4,906
少数株主持分	351	397
純資産合計	49,911	55,376
負債純資産合計	105,046	125,763

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	179,255	195,545
売上原価	128,236	140,009
売上総利益	51,018	55,535
営業収入	8,050	9,076
営業総利益	59,069	64,612
販売費及び一般管理費	48,982	53,659
営業利益	10,087	10,952
営業外収益		
受取利息	97	92
受取配当金	4	5
その他	39	63
営業外収益合計	142	161
営業外費用		
支払利息	261	244
その他	17	16
営業外費用合計	279	261
経常利益	9,950	10,852
特別利益		
固定資産売却益	91	50
その他	9	—
特別利益合計	101	50
特別損失		
固定資産除却損	67	20
その他	0	—
特別損失合計	67	20
税金等調整前四半期純利益	9,984	10,881
法人税、住民税及び事業税	3,437	3,822
法人税等調整額	504	481
法人税等合計	3,941	4,304
少数株主損益調整前四半期純利益	6,042	6,577
少数株主利益	58	61
四半期純利益	5,984	6,515

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,042	6,577
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	30
その他の包括利益合計	1	30
四半期包括利益	6,043	6,607
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,985	6,545
少数株主に係る四半期包括利益	58	61

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。